平成29年度 第10回 大分大学医学部附属病院 臨床研究審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	平成30年1月9日(火)16:00~17:08
開催場所	大分大学医学部附属、病院第一会議室
出席委員名	白尾委員長、安東委員、糸永委員、翔投委員(16:20~)、富永委員、石崎委員、杉田委員、今井委員、二宮委員、大嶋委員、織原委員、海老名委員、小嶋委員

議題及び審議結果を含む主な議論の概要

■□■ 迅速審査 ■□■

整理号	研究題目	内容	審益課
A16-008	食道癌患者を対象とした術後補助療法としてのS-588410第3相	症が数割の妥当性こって審議した。	承認
	多施設共同プラセボ対照二重盲検無作為化比較試験	が	伊爾亞

■□■ 新規依頼 ■□■

整理等	研究題目	内容	審益結果
417.000	株式会社 三和化学研究所の依頼による SK-1405 の臨床業理試験	治験実施・個書等の内容について議論し	承認
A17-006		治験実施の妥当性について審議した	
B17-024	高齢の初発慢性期慢性骨髄性白血病患者に対する超低用量ダサチ	研信恒書等の内容について議論し	-a √ =xi
	ニブ療法の有効性と安全性を検討する多施設共同第11相臨末試験	自主臨床研究実施の妥当性こついて審議した	承認
B17-025	IntReALL SR 2010	研焙恒書等の内容こついて議論し	承認
		自主臨床研究実施の妥当性こついて審議した	

■□■ 重篤な有害事象報告 ■□■

整理番号	研究題目	内容	審論課
A15-011	MSD 株式会社 アルソハイマー型器が記こよる健心型整度器が障害	重篤な有害事象に関する報告に基づき、	
	(Prodromal AD) 患者を対象としたMK-8931 (SCH 900931) の	引き続き治験を実施することの妥当性こ	承認
	第Ⅲ相類	ついて審議した。	
A15-012	SPP-004のミトコンドリア病を対象とした多施設共同長期投与試験	重篤な有害事象に関する報告に基づき、	
		引き続き治験を実施することの妥当性こ	承認
		ついて審議した。	
A16-010	MSD株式会社依頼の早期非小細胞肺が込患者を対象としたMK-3475 (Pembrolizumab) の第III村間機	重篤な有害事象に関する報告に基づき、	
		引き続き治験を実施することの妥当性こ	承認
		ついて審議した。	

■□■ 安全性静静告 ■□■

整理号	研究題目	熔	審查結果
A12-013	初発のソイリスク、ホルモン療法末治療転移性前立腺癌(mINPC)を 有する患者を対象とした、Abiraterone Acetate+低用量プレドニゾン+ アンドロゲン除去療法(ADT)の併用療法とADT 単独療法の ランダム化二重盲検出乾燥験	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性について審議した。	承認
A13-006	ヌーナン症候群の低身長患児を対象とした2用量のNN-220〔ソマトロピン(遺伝子組換え)〕長期投与時の有効性及び安全性の検討	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性について審議した。	承認
A15-012	SPP-004のミトコンドリア病を対象とした多施設共同長期投与試験	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性について審議した。	承認
A15-015	バイエル薬品株式会社の依頼による非転移生去勢抵抗性前立腺癌 患者を対象としたODM-201の第1114目が験	安全性情報に基づき、治験を継続すること の妥当性について審議した。	承認
A15-016	A PHASE 3 RANDOMIZED, DOUBLE-BLIND, ACTIVE-CONTROLLED, MULTICENTER STUDY OF THE LONG-TERM SAFETY AND EFFICACY OF SUBCUTANEOUS ADMINISTRATION OF TANEZUMAB IN SUBJECTS WITH OSTEOARTHRITIS OF THE HIP OR KNEE 膝製節または投製節の変形生製節症患者を対象としたTanezumabの長期安全性および資富効果を皮下投与により評価する第3相多施設共同無作為化二重盲検実薬が無い験	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性について審議した。	承認
A15-017	A PHASE 3, MULTICENTER, LONG-TERM OBSERVATIONAL STUDY OF SUBJECTS FROM TANEZUMAB STUDIES WHO UNDERGO A TOTAL KNEE, HIP OR SHOULDER REPLACEMENT 膝具節, 股具節または肩関節の関節全置換術を実施した tanezumab試験の被験者を対象とした第3相多施設共同長期觀察試験	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性こついて審議した。	承認
A15-019	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による前立腺癌を対象とした JNJ-56021927の第111相ば験	安全性情報に基づき、治験を継続すること の妥当性について審議した。	承認
A15-020	MSD株式会社依頼によるMK-3475 第Ⅱ相試験	安全性情報に基づき、治験を継続すること の妥当性こついて審議した。	承認 (2 報告)
A15-024	バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼こよる早期アルツハイマー病 患者を対象としたBIIB037の第1114日験	安全性情報に基づき、治験を継続すること の妥当性について審議した。	承認
A16-003	糖尿病性腎臓病(MD)と臨床診断された2型糖尿病患者における 腎疾患の進行に関して、標準治療に上乗せしたfinerenoneの有効性 及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、プラセポ効照、 二重盲検、並行群間、イベント主導型試験	安全性情報で基づき、治験を継続することの妥当性について審議した。	承認 (2 報告)
A16-004	糖尿病性腎臓病(DKD)と臨床診断された2型糖尿病患者における 心血管系疾患の罹患率及び死亡率の低下に関して、標準治療こ上乗せ したfinerenoneの有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、 プラセポ対照、二重盲検、並行群間、イベント主導型影験	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性について審議した。	承認 (2 報告)
A16-010	MSD 株式会社依頼の早期制力細胞制が入患者を対象としたMK-3475 (Pembrolizumab) の第III相試験	安全性情報に基づき、治験を継続すること の妥当性について審議した。	承認 (2 報告)
A16-013	日本イーライリリー株式会社の依頼によるアルツハイマー型認知症を 対象としたLY3314814の第111年試験	安全性情報に基づき、治験を継続すること の妥当性について審議した。	承認 (2 報告)

A16-015	中等定以上の遺瘍生大腸炎患者を対象としたTAB-UC1-MVZ,	安全性情報で基づき、治験を継続すること	承認
	TAB-UC1-AMPC, TAB-UC1-TCの探索的試験	の妥当性こついて審議した。	(2報告)
A17 001	ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による関節リウマチ患者を	安全性情報で基づき、治験を継続すること	承認
A17-001	対象としたFilgotinibの第三相対験	の妥当性こついて審議した。	(4報告)
A17-002	ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による関節リウマチ患者を	安全性情報で基づき、治験を継続すること	承認
A17-002	対象としたFilgotinibの第三個相対験	の妥当性こついて審議した。	(4報告)
	EPS インターナショナル株式会社(治験国内管理人)の依頼による	安全性情報で基づき、治験を継続すること	承認
A17-003	小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象としたMOD-4023の	の妥当性について審議した。	(2報告)
	第Ⅲ相域	・・・	(2 T X口)
	高悪性度非円形細胞肉腫に対する adriamycin、		
	ifosfamide による補助化学療法と gemcitabine、	安全性情報で基づき、自主臨床研究を継続することの妥当性について審議した。	
B14-028	docetaxel による補助化学療法とのランダム化第Ⅱ/		承認
	Ⅲ相試験(JCOG1306、軟部肉腫に対する AI 療法と GD		
	療法のランダム化Ⅱ/Ⅲ相試験)(UMIN 000013175)		

■□■ 実施計画変更申請 ■□■

整理番号	研究題目	内容	審益結果
A12-013	初発のンイリスク、ホルモン療法末治療養移性前立腺癌(MANPC)を有する患者を対象とした、Abiraterone Acetate+低用量プレドニゾン+アンドロゲン除去療法(ADT)の併用療法とADT 単独療法のランダム化二重盲検比較起験	治験実施4制及び治験実施期間の変更に 関して、治験を継続することの妥当性について審議した。	承認
A13-006	ヌーナン症候群の低身長患児を対象とした2用量のNN-220〔ソマトロピン(遺伝子組換え)〕長期投与時の有効性及び安全性の検討	添付文書の変更に関して、治験を継続する ことの妥当性について審議した。	承認
A13-019	帝人ファーマ株式会社の依頼による603の視神経炎を対象とした 第111相対験	治験薬物要書の変更に関して、治験を継続 することの妥当性こついて審議した。	承認
A15-011	MSD 株式会社 アルソハイマー型認知記こよる健定型郵貨認知障害 (Prodromal AD) 患者を対象としたMK-8931 (SCH 900931) の 第111相対験	その他資料及び治験IDから、(延長期)の変更に 関して、治験を継続することの妥当性につい て審議した。	承認
A15-020	MSD株式会社依頼によるMK-3475 第11相起験	治験実施計画書及び治験業物要書の変更に ついて、治験を継続することの妥当性につい で審議した。	承認
A15-024	バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による早期アルツハイマー 病患者を対象としたBIIB037の第111相試験	治験実施・個書、説明文書・同意文書、治験薬 概要書、添付文書の変更について、治験を 継続することの妥当性について審議した。	承認
A16-009	メルクセローノ株式会社依頼による胃腺癌または胃食道接合部腺癌 を対象にした維持療法としてのMSB0010718Cと一次化学療法の継続 とを比較する第111相非盲検試験	治験実施計画書の変更について、治験を 継続することの妥当性について審議した。	承認

A1C 010	MSD株式会社依頼の早期非小細胞肺がん患者を対象としたMK-3475	添付文書の変更について、治験を継続する	- जस्म
A16-010	(Pembrolizumab) の第111村は映	ことの妥当性こついて審議した。	承認
	再発又は難治性成人T細胞白血病リンパ種を対象としたHBI-8000の 第2b相ば験	治験責任医師、治験分担医師、説明文書・同意	
A16-017		文書、治験参加カードの変更に関して、治験	承認
		を継続することの妥当性について審議した。	
	ギリアド・サイエンシス株式会社の依頼による関節リウマチ患者を	予定される治験費用に関する資料の変更に	
A17-001	対象としたFilgotinibの第三相対験	ついて、治験を継続することの妥当性につい	承認
•	NISKC C/Criigotiiii v クラルド音や映	て審議した。	
	William 19 11 2	候補患者紹介依頼レター及び他院ポスターの	
A17-001	ギリアド・サイエンシス株式会社の依頼による関節リウマチ患者を 対象としたFilgotinibの第三相対験	新規追加に関して、治験を継続することの	承認
,	対象と C/Criigotiiii V分加水電池機	妥当性とついて審議した。	
	ギリアド・サイエンシス株式会社の依頼による関節リウマチ患者を	予定される治験費用に関する資料の変更に	
A17-002	対象としたFilgotinibの第三相対験	ついて、治験を継続することの妥当性につい	承認
•	Nac C/Cr.tigotilin v ク与加州市場へ	て審議した。	
	ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による関節リウマチ患者を	候補患者紹介依頼レター及び他院ポスターの	
A17-002		新規追加に関して、治験を継続することの	承認
•	対象としたFilgotinibの第三体制験	妥当性とついて審議した。	
	臨末病期 I B/II/III食道癌(T4を除く)に対する術前で療法/術前の下療法/術前の下来で療法の第111相比較起験(JCOG1109_NExT起験)	実施計画書及び説明文書・同意文書の変更に	
1 KI4-(121 I		関して、自主臨床研究を継続することの	承認
		妥当性とついて審議した。	
B14-023	よったがまましょ トイドル・カイ・大・ロイン テーキュー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファ	研究分担者の変更に関して、自主臨床研究を	承認
D14-025	血管腫および血管奇形に対する直接穿刺による硬化療法	継続することの妥当性こついて審議した。	伊爾亞
		実施計画書及び説明文書・同意文書の変更に	
1 K1/1—17// 1	骨肉腫術後補助化学療法におけるIfosfamide併用の効果に関する ランダム化比較試験(J0000905/0S-MAP+IF-P) (MIN 000003197)	関して、自主臨床研究を継続することの	承認
	y v y v i i i i i i i i i i i i i i i i	妥当性について審議した。	
		実施に関し、実施に関し、	
B15-005	FDG-PETによるアルソハイマー病の診断に関する多施設共同研究	て、自主臨末研究を継続することの妥当性に	承認
		ついて審議した。	
		実施計画書及び説明文書・同意文書の変更に	
I KI5—11433 I	臨末病期 I B-Ⅲ(14を除く)食道癌ご対するS-1術後補助療法の 第Ⅱ相臨末試験	関して、自主臨床研究を継続することの	承認
	NATE HEATTO I.A. A.C.	妥当性について審議した。	
		説明文書・同意文書の変更に関して、	
1 KI7-00K I	ロスバスタチンの薬物動態に対するジゴキシンの影響を検討する 臨床研究	自主臨床研究を継続することの妥当性につい	承認
	 	て審議した。	
	非弁膜団生心房細胞患者を対象としたカテーテルアブレーション 周術期における経口FXa阻害剤エドキサバンの有効性及び安全性 評価のための多施設共同臨末研究	実施・個書別解及び説明文書・同意文書の	
B17-021		変更について、自主臨床研究を継続すること	承認
		の妥当性について審議した。	

整理等	研究題目	内容	審查結果
B11-044	脳腫瘍患者に対するL-[11c]メチオニンによるポジトロン物層 撮影検査	実施状況報告書に基づき、自主臨床研究を 継続して行うことの妥当性について審議した。	承認
B12-049	局所進行直腸离ご対するSOX+bevacizumab併用療法または SOX+cetuximab併用療法こよる術前化学療法の有効性および 安全性の検討・多施設共同第11相臨末研究・へOITA-trial II~	実施状況報告書に基づき、自主臨末研究を 継続して行うことの妥当性について審議した。	承認
B13-064	再発危険因子を有するStage II大腸癌に対するUFT/LV療法の 臨末的有用性に関する研究(JFMC46-1201)	実施状況報告書に基づき、自主臨床研究を 継続して行うことの妥当性について審議した。	承認
B14-023	血管腫および血管奇形に対する直接穿刺による硬化療法	実施状況報告書に基づき、自主臨末研究を 継続して行うことの妥当性について審議した。	承認
B16-037	消化管がん患者を対象とした新画像領観処理(LCI)を用いた 上部消化管腫瘍生病変の検出能に関するランダム化比較研究 、格称:LCI-FIND TRIAL)	実施状況報告書に基づき、自主臨末研究を 継続して行うことの妥当性について審議した。	承認